

当社製品（金型）

- 本社所在地：東京都調布市多摩川一丁目21番1
- 事業概要：精密プレス金型製造・販売、微細加工部品製造・販売
- 常時使用する従業員：144名（グループ全体・2025年9月時点）
- 現在の売上高：16億円（グループ全体・2025年9月期）
- 法人番号：8012401007549
- Web：https://www.kpg.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小林 明宏

三方よし「売り手よし、買い手よし、世間よし（社員よし）」

当社の経営理念である「三方よし」の精神に基づき、多様なステークホルダーとの共存共栄を目指します。

- 売手よし：常にお客様に満足いただける様、ニーズに合わせて変化し続けます。
- 買手よし：協力会社様とwin-winの関係を構築し、お互いに成長します。
- 世間よし（社員よし）：社員が仕事を楽しみ幸福になり、技術を通じて社会に貢献いたします。

わたしたちは、1973年に創業して以来、金型技術の分野で市場の要求に応えるべく日々研究開発に注力し、最先端技術を更に深化させ新しい価値に進化させてまいりました。これから先も市場の変化に敏感に反応し、常に次世代の金型づくりに、邁進してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年の売上高達成、同年の売上高105億円を目指し、市場の動向に対するアンテナを常にめぐらせながら、市場ニーズに合わせた製品開発の迅速性を発揮することによる市場創出および市場シェアの確保ならびに国内外の事業拠点の拡大を目指す。

課題

- ・最先端設備への積極投資をはかり、当社の革新的な技術を活かした製品開発の速度をさらに向上する。
- ・当社独自製品の量産ニーズへの対応を拡充するべく、開発・製造設備の見直しを行う。
- ・アジアを中心とした国内外の事業拠点の設置、拡大（製造体制・営業力の強化を目的としたM&Aの実施も視野に入れている）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・M&A実施やライセンス供与等の技術標準化（他社とのアライアンス）も含めた、事業拠点の拡充（製造体制の拡充・営業力の強化）
- ・技術開発・製造の効率化に必要な最先端設備への積極投資
- ・上記の投資効果に対する社内評価、検証の実施
- ・従業員への利益還元（賃金引上げ、福利厚生充実）による、社員モチベーションの向上・採用強化

実施体制

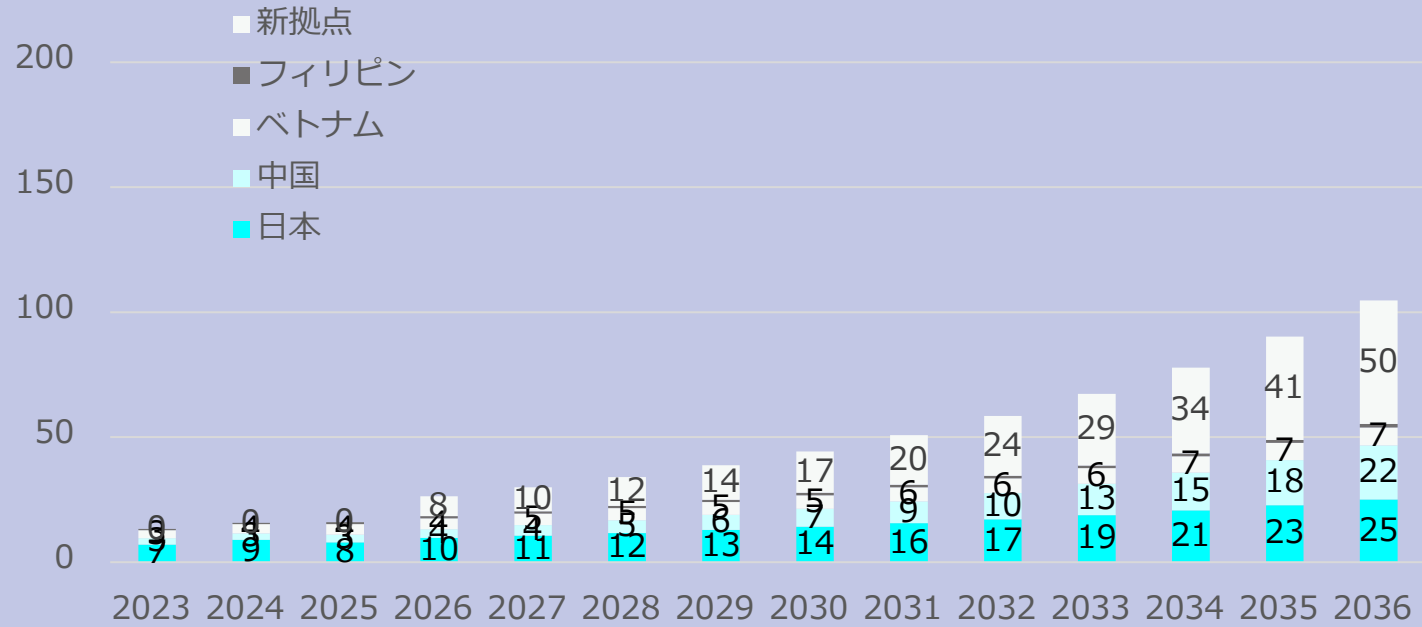
- ・事業拠点の拡充に伴い、技術開発、製造の特性に応じて工場の割り振りや設備・ヒトの活用を行うことで仕事を進める「ワンファクトリー」制を導入する。
- ・協力会社の開拓とネットワークの強化
- ・外部コンサルタントや金融機関、公的支援機関等の外部パートナーの知見やノウハウの取り入れを行う。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と手段

- ・国内においては、今後も常に世の中の新たなニーズを適時に捉えいち早く開発に取り組むことで、市場のパイオニアとしての地位を確固たるものとする。
- ・国外製造拠点の生産効率をさらに向上させる最先端の設備機器への投資や、M&Aを含めた新たな営業拠点ないし製造拠点の獲得（供給量拡大の手段）

売上高



2036年
100億達成

